



## 県調査結果を授業改善に向けた取組につなげましょう

令和3年12月1日(水)・2日(木)に実施した佐賀県小・中学校学習状況調査については、採点や採点結果のシステム入力等、各学校において円滑に取り組んでいただきありがとうございます。SEI-Netの「諸調査集計・分析システム」において、令和4年1月14日(金)からは個人票、同年1月21日(金)からは各学校の詳細な分析データをダウンロードができる予定ですので、有効に御活用ください。

県教育委員会では、12月調査を基幹調査に位置付け、PDCAサイクルによる学力向上に向けた取組を推進しています。大切なことは、調査結果を分析し、そのことを**年度内の補充的な指導**や**今後の授業改善**につなげて、子どもたちの学力の定着を図ることです。また、調査結果をもとに**次年度の計画**を立てることです。基幹調査としての趣旨を踏まえ、今後の取組の充実に向けて積極的に活用していただきますようお願いします。

【結果返却について】 子どもたち一人一人に「どこにつまずいているのか」「どうしたらよいか」を具体的に伝えるようにしましょう。

【校内研修について】 誤答分析に加えて、学級や学年だけでなく、学校全体で課題を共有しましょう。

## 小中連携事業の公開授業 開催中！！

嬉野市立嬉野中学校：11月11日(木)

E-MAIL：[ureshino-j@education.saga.jp](mailto:ureshino-j@education.saga.jp)

特色ある地理的事象を他地域の事象と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する力を育成する授業！

### 1 研究主題

【校区テーマ】 小中連携による基礎・基本の定着と主体的・対話的な学びによる問題解決能力の育成

【学校テーマ】 自ら学び、考え、表現できる生徒の育成～言語活動を工夫した授業づくりを通して～

### 2 公開授業の様子



学年： 2年生 社会  
指導者： 中村 桃子 先生  
単元名： 日本の諸地域（中国・四国地方）  
めあて： 交通網の発達に注目して地域を見てみよう

2022年の新幹線開通は嬉野市に良い影響を与えるか否か？



4人構成の8つのグループに割り当てられた異なる資料からそれぞれが読み取れる内容をボードにまとめている場面です。



新幹線開通の是非について、住民のアンケート結果に目を通して、グループの考えをまとめている場面です。

# 伊万里市立東陵中学校：11月12日（金）

E-MAIL: [toryo-j@education.saga.jp](mailto:toryo-j@education.saga.jp)

地震の揺れが伝わるまでの時間と距離の関係について考える授業！

## 1 研究主題

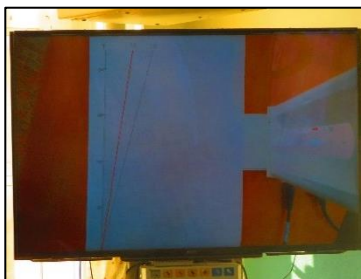
【校区テーマ】 小中連携による自ら学びに向かう児童生徒の育成  
【学校テーマ】 互いに学び合う学習活動を通して

## 2 公開授業の様子



学 年： 1年生 数学  
指導者： 東嶋 友美子 先生  
単元名： 変化と対応  
めあて： 地震が発生してから、地震の揺れが伝わるまでの時間と距離の関係について考えてみよう

みなさん、文化発表会では熊本地震の劇をしましたね。地震の揺れが伝わるまでの時間と距離には、何か関係があるのでしょうか。



生徒の学習プリントを電子黒板に提示し、考えを確認し深めている場面です。



生徒の考えをもとに、比例の関係にあることを全体で確認している場面です。

# 吉野ヶ里町立東脊振小学校：11月17日（水）

E-MAIL: [higashisefuri-e@education.saga.jp](mailto:higashisefuri-e@education.saga.jp)

既習事項をもとに、自分の考えを説明する授業！

## 1 研究主題

【校区テーマ】 小中連携による基礎学力を身につけ、かつ主体的に学ぶ児童生徒の育成  
【学校テーマ】 基礎学力の定着と学びに向かう力を高める指導方法の工夫

## 2 公開授業の様子



学 年： 4年生 算数  
指導者： 實松 由美子 先生（T1）、筒井久美子 先生（T2）  
単元名： 小数のかけ算やわり算  
めあて：  $1 \div 5$  の計算のしかたを考え、説明しよう

$6 \div 3$  という計算はできるようになったけど、 $1 \div 5$  はどうすればよいのかな。



タブレットを使って、自分の考えを紹介しながら、話し合っている様子です。



学習の振り返りを行っている様子です。



# 伊万里市立大川小学校: 11月17日(水)

E-MAIL: [okawa-e@education.saga.jp](mailto:okawa-e@education.saga.jp)

図を使って順にもどしながら式を立て、互いに交流して考える授業!

## 1 研究主題

- 【校区テーマ】 小中連携による自ら学びに向かう児童生徒の育成
- 【学校テーマ】 自分の考えをもち、主体的に学ぶ児童を育てる算数科学習指導の研究

## 2 公開授業の様子



学年: 4年生 算数  
指導者: 石橋 美玲 先生  
単元名: 図を使って考えよう  
めあて: はじめの数をもとめるときに、どんな式になるのか考えよう

順にもどしながら、はじめの数を求めるには、どのように考えて式を立てたらいいでしょうか。



整理した図をもとにして、自分が考えた式をノートに書いている様子です。



図をもとにどのような式を立てて答えを求めたのか、グループで話し合いをしている様子です。

# 嬉野市立嬉野小学校: 11月19日(金)

E-MAIL: [ureshino-e@education.saga.jp](mailto:ureshino-e@education.saga.jp)

比べるポイントをもとに、分かりやすい説明の文章を書く授業!

## 1 研究主題

- 【校区テーマ】 小中連携による基礎・基本の定着と主体的・対話的な学びによる問題解決能力の育成
- 【学校テーマ】 自分の考えを表現できる児童の育成～「書くこと」の指導を通して～

## 2 公開授業の様子



学年: 2年生 国語  
指導者: 川崎 恵美 先生  
単元名: 「にているけど、ちがうもの図鑑」をつくろう  
めあて: 表を見て、分かりやすいせつめいの文しょうを書こう

どんな言葉を使って、どんな順番で文章を書いたら、分かりやすい文章になるでしょうか。



くらべるポイントをまとめた表をもとに、説明の文章を書いている様子です。



「紹介コーナー」で、書き上げた文章を友だちに紹介している様子です。

## 「全国調査結果を踏まえた学習指導の改善・充実に向けた説明会」について

現在、「全国調査結果を踏まえた学習指導の改善・充実に向けた説明会」をオンデマンドで配信しています。これは、国立教育政策研究所の「令和3年度全国学力・学習状況調査結果を踏まえた学習指導の改善・充実に向けた説明会」における内容を基に、本県における各教科の調査結果を含めて紹介しています。各学校において御視聴いただき、今後の学習指導の改善・充実を図る際の参考として御活用ください。

【配信期間】令和3年11月中旬～令和4年1月28日（金）

【内 容】小学校国語、小学校算数、中学校国語、中学校数学  
※詳細については、各学校に送付しています実施要領等を御覧ください。

各学校の結果分析  
とあわせて御活用  
ください！



## 「令和3年度学力向上の充実に向けた研修会」について

今年度は、「令和3年度学力向上の充実に向けた研修会」をオンデマンドで配信する予定にしています。基幹調査としての県調査の結果を踏まえた説明を御視聴いただき、今後の各学校における学力向上に向けた取組の推進にお役立てください。

【配信期間】令和4年2月上旬～令和4年3月中旬（予定）

【内 容】○県調査の結果について ○学力向上に関する取組について  
※詳細については、各学校に送付しています実施要領を御覧ください。なお、視聴方法等につきましては、後日お知らせします。

県調査結果を有効に  
役立てましょう！



C<sup>2</sup>-TIME

【耳にたこ？】「継続と徹底」、その大切さは十分にわかっているのですが、容易でないことも事実です。自身を振り返りても反省することばかりですので、皆で取り組むとなると更に難しいように感じるころですが、集団となれば互いに声をかけたり、アドバイス等しあったりするために続けることができ、続けた者にしかわからない経験をしたり、成長を感じたりするものです。そのために必要なことはやはり真に「共通認識」を持ち、皆が同じスタートラインに立ったという集団の意識が大切ではないでしょうか。学力向上の検証改善サイクルは、C→A→P→Dに向かいます。今、意識を束ねていく大切さを感じます。

※ C<sup>2</sup>とは Continue（継続）と Complete（徹底）の頭文字です。

## 「学力向上だより」についての感想などをお聞かせください。

「第○号のあの記事が参考になった」、「こういった内容を取り上げてほしい」など、先生方の感想や御意見をぜひお聞かせください。お待ちしております。

また、「私の取組紹介」のコーナーでは、先生方の実践や授業アイデアを随時募集しています。自薦、他薦は問いません。どうぞお気軽に！

どちらも次のアドレスまで送信ください。 【アドレス】 [gakuryoku-k@pref.saga.lg.jp](mailto:gakuryoku-k@pref.saga.lg.jp)

